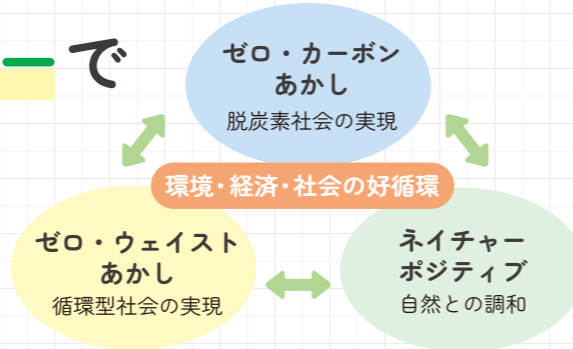


明石のサスティナブルスリーで持続可能な社会へ

「SDGs未来安心都市・明石」を掲げる明石市は、持続可能な環境を次世代に引き継ぐために、地域や企業等と連携しながらパートナーシップによる取り組みを進めています。



ゼロ・カーボンあかし

市内の事業者と一緒に進めています

脱炭素経営を産官学連携で支援

あかし脱炭素経営パワーアップ制度では、産官学で構成するさまざまな強みを持ったサポーターが連携し、市内事業者の脱炭素経営を積極的に伴走支援していきます。



- 知る** 研修やセミナーで脱炭素経営の重要性を知る
 - 測る** 自社のCO2排出量を把握する
 - 減らす** 設備導入提案、補助金などを活用しCO2と経営コストを減らす
- サポートします! /

ごみ減量・再資源化を共創で進めています

循環型社会の実現のため、ゼロ・ウェイストあかしを合言葉に、ごみの減量・再資源化に取り組んでいます。

NEW もやすごみの単純指定ごみ袋を導入します 2027年3月～

水平リサイクル
ペットボトルの再資源化

使用済みのペットボトルを回収・リサイクル処理し、新たなペットボトルとして再生する「ボトル to ボトル」の取り組みを進めています。

紙ごみ再資源化プロジェクト

あかしリサイクルBOX たこ Taco箱

古紙回収専用のリサイクルBOXを市内2か所に設置。

企業の機密文書の無料回収

機密文書は、溶解処理し、新たな紙に再利用。

ハブラシリサイクル
プラスチックの再資源化

家庭から出る使用済みハブラシを回収し、リサイクル工場で処理後、プラスチック製品に再生します。

市内18か所に回収BOXを設置

遊具用のブロックにリサイクルされました

ゼロ・ウェイストあかし

NEW ネイチャーポジティブの実現に向けて

「水とみどりでつながる あかしネイチャーポジティブ宣言」の方針や「生物多様性あかし戦略 2026」を推進していきます。

2026年宣言を発出

神戸市と「生物多様性を守り育てるための連携・協力に関する協定」を締結 2023年9月

在来の生態系に悪影響を与える 特定外来生物の対策

生物多様性に係る 環境教育および人材育成

里山・里地・里海、河川などに生息する 在来種の保全



市民が自然を体験するネイチャーツアーも開催

水とみどりでつながる あかしネイチャーポジティブ宣言

2026年宣言を発出

特定外来生物の対策

特定外来生物であるアカミミガメ、ナガエツルノゲイトウ、クビアカツカミキリによる生態系への被害を防ぐため、市民や学生などの協力のもと、防除対策を実施しています。



海の豊かさを守り育てる

明石には、タイ・タコ・イカナゴなど豊かな海のめぐみがあります。豊かな海を次世代につないでいくため、魚を育て増やす取り組みを進めています。



在来種の保全

市域に生息する生き物の中で、絶滅の危機にある種について、解説や写真を載せた「明石市レッドリストガイドブック」を作成



ネイチャーポジティブって?

「ネイチャーポジティブ(自然再興)」とは、自然や生物多様性の損失に歯止めをかけ、環境にとってポジティブ(プラスの状態)にしていくという意味です。

豊かな生態系を守り育てる